

凍結防止剤散布車 仕様書

令和 7 年度

北秋田市

凍結防止剤散布車 仕様書

付加仕様 【冬用ワイパーブレード、床マット、スペアタイヤ（取付台含む）、熱線入バックミラー、後方確認カメラ及びモニター、電動式ホップカバー、バッテリースイッチ（防水カバー付）、シャーシ洗浄装置、指定色塗装（国土交通省指定色、シャーシ塩害ガード塗装（追加防錆）文字入れ）、車輪止、ドアバイザー、黄色灯火装置（散光式）、エアコン、スタッドレスタイヤ】

《概要》

この仕様書は、凍結防止剤散布車（乾式3t級、4×4）（以下「納入機」という）に適用するもので、納入機は下記に定める性能、諸元、各部構造その他を満足するほか、道路除雪作業の使用に耐え得る十分な耐久性、信頼性と、良好な操縦性能を有するものとする。

納入機は運輸省令昭和26年第67号（以下の改正分を含む）「道路運送車両の保安基準」に適合するものでなければならない。

ここに明記されていない箇所については北秋田市（以下「発注者」という）と物品供給人（以下「受注者」という）が協議のうえ決定するものとする。

1. 性能（一般社団法人日本建設機械施工協会規格 JCMAS T008 性能試験）

- | | |
|---------------|--|
| (1) 散布幅 | 最小3.0m 以下～最大7.0m 以上（切換5段階以上） |
| (2) 散布量 | 最小15g/m ² 以下～最大50g/m ² 以上（切換5段階以上） |
| (3) 作業速度 | 最小5km/h 以上～最大40km/h 以下 |
| (4) ホップ容量 | 2.5m ³ 以上 |
| (5) 散布材積載量 | 塩3,000kg 以上 |
| (6) 運転室内騒音レベル | |

「騒音障害防止のためのガイドライン」（厚生労働省平成5年4月20日、基発0420第2号）

第Ⅰ管理区分に準ずる。（測定方法はJCMAS H011の機械定置時による。）

2. 主要諸元

- | | | | |
|--|---------|-----------|-------------|
| (1) 全 | 長 | 7,200 mm | 以下 |
| (2) 全 | 幅 | 2,500 mm | 以下 |
| (3) 全 | 高 | 黄色灯火上端まで | 3,400 mm 以下 |
| (4) 車両総質量 | | 12,000 kg | 以下 |
| ※なお「7. 付属装置及び付属品 7-2車両総質量に含まないもの」 以外は、本車両総重量に含むものとする。 | | | |
| (5) 最小回転半径 | 最外側車輪中心 | 8.0 m | 以下 |
| (6) 乗車定員 | | 2 人 | |

3. 車 体

(1) 機 関

形 式 水冷、ディーゼル機関

最高出力 150kw 以上

(2) 動力伝達装置

主変速機 前進 6 段、後進 1 段 以上

(3) 駆動方式

形 式 総輪駆動式

(4) タイヤ

形 式 スタッドレスタイヤ

(5) かじ取装置

形 式 倍力装置付

(5) 運転室

構 造 全鋼製密閉形

ハンドル位置 右側

窓 冬用ワイパーブレード 1 式

4. 作業装置

(1) 形 式 散布量車速同調制御式

(2) 散布対象薬剤種別 塩（源塩、粉碎塩）及び塩化カルシウム

(3) ホッパ 鋼板溶接構造

ホッパーカバー 電動開閉式

(4) 確認装置 ホッパ残量確認窓

5. 計 器 類

(1) 運行記録計（120km/h以上、7日計） 1 式

(2) 速度計、機関回転計 1 式

(3) 燃料計 1 式

(4) 水温計 1 式

(5) 充電警告灯 1 式

(6) 機関油圧計又は機関油圧警告灯 1 式

(7) 空気圧計又は空気圧警告灯 1 式

6. 照 明 装 置 類

| | | |
|---------------|-------------------|--------|
| (1) 前部霧灯 | | 2 灯 |
| (2) 黄色灯火 | 前部 LED式 全幅580mm以上 | 1 灯 |
| | 後部 LED式 全幅580mm以上 | 1 灯 |
| (3) 車幅灯 | | 左右各1 式 |
| (4) 後方作業灯 | | 1 灯 |
| (5) ホッパ内確認作業灯 | | 1 灯 |
| (6) 室内灯 | | 1 式 |

7. 付属装置及び付属品

7-1 車両総質量に含むもの

| | | |
|------------------------|-----------------------------|-----|
| (1) バックブザー | 後方1mにおいて、音圧80dB(A)以上 | 1 式 |
| (2) シャーシ洗浄装置 | | 1 式 |
| (3) 後方確認カメラ及びモニター | | 1 式 |
| (4) 床マット | | 1 式 |
| (5) スペアタイヤ取付台 | | 1 式 |
| (6) 熱線入バックミラー | | 1 式 |
| (7) バッテリースイッチ (防水カバー付) | | 1 式 |
| (8) エアコン | | 1 式 |
| (9) ドアバイザー | | 1 式 |
| (10) 車輪止 | | 1 式 |
| (11) 標識板 | 「北秋田市除雪車」300×575mm以上、車体後部取付 | 1 式 |

7-2 車両総質量に含まないもの

| | | |
|------------------------------|--|-----|
| (1) 標準付属工具 | | 1 式 |
| (2) 取扱説明書 | | 1 部 |
| (3) 部品表 | | 1 部 |
| (4) 履歴簿 | | 1 部 |
| (5) スペアタイヤ (スタッドレスタイヤ、ホイール付) | | 1 式 |

8. 塗装及び文字入れ表示等

納入機は、国土交通省建設機械塗装基準によるほか次のとおりとする。また、車体両側に「北秋田市」、「凍結防止剤散布車」、「管理番号」、「国交省交付金除雪機械」の文字入れ（詳細は別途指示）をすること。

- (1) 散布装置 内外面をポリウレタン樹脂系塗装とする。
- (2) シャーシ塗装 塩害ガード塗装（塩水噴霧試験500時間以上の耐久性能のある塗料を使用すること）
- (3) 運転室表面 ポリウレタン樹脂系塗装とする。
- (4) 運転室底面 ポリウレタン樹脂系塗装とする。

9. 検 査

完成検査は、寸法、外観、溶接、その他組立状況を検査し、さらに車両や作業装置類の動作等の確認を行い全般的な機能を検査する。

ただし、車両総質量については、購入仕様で定めたとおりであるかを、その内訳が判る資料により検査する。検査に要する器具、人員等は受注者において準備するものとする。

10. 保 証

納入後1箇年以内に設計製作上の欠陥によるものとされる故障が発生した場合には、受注者は無償修理を行わなければならない。ただし、製作会社等が別に定める保証期間が1箇年以上にわたる場合はそれを適用する。

特に重大な故障が発生したときは、上記期間経過後であっても発注者と受注者が協議のうえ、受注者に無償修理を行わせることがある。

11. その他の事項

(1) 製造期日等の指定

納入機は新品でなければならない。

(2) 黄色灯火の取付方法の指定

黄色灯火の取付方法は、次のとおりとする。

イ) 黄色灯火の規格、取付位置については、「道路作業維持作業用自動車及び道路管理用緊急自動車の取扱について（昭和55年6月5日付け、建設省機発第473号（以降の改正分含む））」に準じるものとする。

ロ) 黄色灯火は、運転室又は作業装置上部に堅固に取付け、黄色灯火の重量、振動に耐えるよう取付部分に必要な補強を行うものとする。

(3) 提出図書の言語の指定

取扱説明書など提出を義務づけられた図書に使用する言語は、日本語とする。

(4) 緩和申請等について

本履行にあたり、車両登録、基準緩和の申請及び道路維持作業車の申請・届出については受注者が行うものとする。また、これらにかかる費用は契約金額に含むものとする。ただし、これにより難しい場合は発注者の指示を受けるものとする。

12. 納 入 場 所

合川オペレーションセンター（北秋田市川井 地内）

13. 納 入 期 限

令和8年3月13日